

地学W杯～ジャンボブックトピックス展示の紹介～

山下浩之 (学芸員)

フランス共和国

標本：エクロジャイト
産地：Love Atlantique,

France

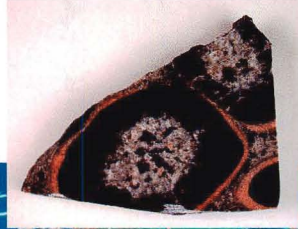
玄武岩のような組成を持つ岩石が、高い温度と圧力による変成作用によってできた岩石です。この標本の赤色の部分は鉄バンザクロ石です。



スウェーデン王国

標本：球状花崗岩
産地：Sweden

鉱物が同心球状に並んだ花崗岩です。球の外側には有色鉱物が、内側にはおもに無色鉱物が配列しているために球状に見えます。



中華人民共和国

石灰岩
産地：中華人民共和国広西壮族自治区桂林

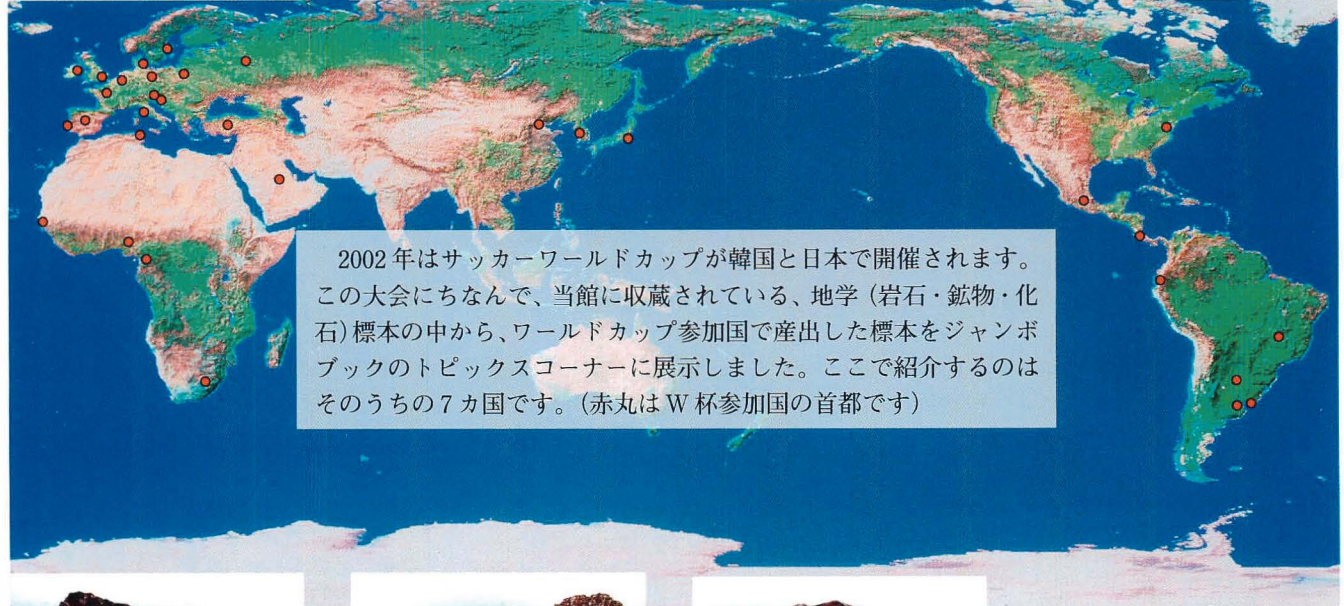
石灰岩は、炭酸カルシウム
の殻を持つ生物の遺骸が海底に堆積してできたものです。大気中の二酸化炭素を岩石に固定する重要な役割を担っています。



アメリカ合衆国

カンラン岩ゼノリス
産地：San Carlos, Arizona, U.S.A.

玄武岩溶岩（黒色部）が噴出する際、まわりにあったマントルの一部であるカンラン岩（緑色部）を取り込んで、地上にもたらしました。



2002年はサッカーワールドカップが韓国と日本で開催されます。この大会にちなんで、当館に収蔵されている、地学（岩石・鉱物・化石）標本の中から、ワールドカップ参加国で産出した標本をジャンボブックのトピックスコーナーに展示しました。ここで紹介するのはそのうちの7カ国です。（赤丸はW杯参加国の首都です）



© TRIC

南アフリカ共和国

標本：キンバーライト
産地：Venetia Mine,

South Africa

キンバーライトは、二酸化炭素や水を多く含む超苦鉄質の火山岩です。マントルの深部に存在する、ダイヤモンドを地表にもたらすことで有名です。

メキシコ合衆国

標本：スフェルールを含む砂岩
産地：Yucatan, Mexico

白亜紀の終わりにユカタン半島に巨大隕石が落ちたと考えられています。その証拠の1つとして、隕石の破片（スフェルール）を含んだ地層があります。

ブラジル連邦共和国

標本：紫水晶
産地：Minas Geraes, Brazil

紫水晶とは、石英（SiO₂）のうち、紫色のものをいいます。色が着く原因は、鉄イオンが含まれることと天然放射線の照射と考えられています。

自然科学のとびら

第8巻第2号（通巻第29号）

2002年6月15日発行

発行 神奈川県立生命の星・地球博物館

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田 499

Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

e-mail: fukyuu@pat-net.ne.jp

発行人 青木淳一

編集 荻部治紀

印刷所 フルサワ印刷株式会社

自然環境保護のため再生紙を使用しています